

おぢや 会議所だより

OJIYA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

2022

11

NOVEMBER

No.551

役員議員改選



高野史郎会頭 新体制がスタート

新会頭就任の挨拶(P2)

今月のピックアップ

- 市との経済懇談会 (P4)
- 青年部 10周年記念式典 (P5)
- うまいもの市 開催 (P6)



〈発行所〉

小千谷商工会議所

小千谷市本町2-1-5

TEL(81)1300 FAX(83)3632 E-mail:mail@ojiyacci.org 11月15日発行

＼HPはここからも！／

最新情報はここから▶▶

小千谷商工会議所



URL:<https://www.ojiyacci.org>



会頭就任の挨拶

小千谷商工会議所 会頭 高野史郎

この度は皆様のご推挙により会頭の職を務めさせていただくことになりました。会員の皆様方のご協力のもと、ご意見を頂戴し、商工業者の経営の発展、商工会議所のますますの発展のための改革をしていきたいと考えております。よろしくご協力の程お願い申し上げます。

さて、日本の経済環境はコロナ禍、ロシア・ウクライナ紛争、旧統一教会、米中・中台等々問題が山積されている状況です。それらにより、資源価格等の高騰や極端な円安急伸、対口制裁に伴う物価上昇等が経済社会に大きな影響を及ぼしています。それらに対応すべく、やはりデジタル化による生産性向上・ビジネスモデルの変革等々私たち中小零細の生き残りをはかるための自己変革の挑戦に商工会議所として強力に支援していきたいと考えています。

幸いにも、コロナ感染症が小康状態になりつつあります。特に大きい影響のあった業界に対して強力な支援が必要と考えています。さらにスタグフレーション等、将来に対しての不安の払拭が不可欠であり、その払拭の為に全力を尽くしていく所存です。その為に会議所自体の変革も推進していかなばならないと考えています。役職員一同、前記の目的に向かい会員の皆様方のお手伝いをさせていただきたいと考えています。よろしくお願い申し上げます。

表彰 (敬称略)

日本商工会議所会頭表彰

●役員・議員表彰 (永年勤続表彰)

大測 賢 (大測賢税理士事務所) 勤続年数15年

●役員・議員表彰 (退任表彰)

小宮山佳秀 (公認会計士小宮山佳秀事務所) 勤続年数18年
高橋 賢一 (株高橋電気) 勤続年数9年
吉澤 貞雄 (新潟銘醸(株)) 勤続年数24年
浅田 正平 (株浅田精機) 勤続年数12年
近藤 貴司 (有近藤商店) 勤続年数12年
木村 敬知 (株第一測範製作所) 勤続年数12年
荻野 洋 (株荻野塗装) 勤続年数28年3カ月
佐藤 昭夫 (佐藤税務会計事務所) 勤続年数21年
西方 邦夫 (有西方建材) 勤続年数12年

10月常議員会・臨時議員総会

新役員・議員決まる

10月14日(金)に常議員会が、25日(火)に臨時議員総会が開催され、任期満了に伴う当所役員・議員の人事案件について審議を行いました。

副会頭には、千葉 智氏 (株フーゲツ 新任)、高野邦子氏 (株たかの 再任)、山崎 亨氏 (日本ベアリング(株) 新任) の3名が、専務理事には、渡邊芳久氏 (再任) が選任されました。

監事には、草野 信氏 (株草野商店 再任)、大測 賢氏 (大測賢税理士事務所 再任)、西巻一男氏 (小千谷タクシー(株) 新任) の3名が選任されました。

また、このたび選出された60名の議員の中から常議員として20名が選任され、各部会における正副部会長の選出結果も報告しました。

新役員・議員の任期は令和4年11月1日から令和7年10月31日までの3年間となります。

議員総会の席上、日本商工会議所会頭表彰として、役員・議員を永年勤められた1名に表彰状、永年お勤めいただきこのたび退任された9名に感謝状が授与されました。

総会終了後は、ご来賓並びに今期新たに就任された議員の方々をお迎えし、サンプラザにて「新旧役員議員懇親会」を盛大に開催しました。



小千谷商工会議所 新役員・議員 (敬称略)

任期 令和4年11月1日～令和7年10月31日

会 頭	高野 史郎 (越後札紙株)	議 員	清水 隆良 (糸清株)
副会頭	千葉 智 (株フーゲツ)	〃	洲崎 秀晃 (株大光銀行小千谷支店)
〃	高野 邦子 (株たかの)	〃	関 和正 (株関鉄工所)
〃	山崎 亨 (日本ベアリング株)	〃	瀧澤 学 (有滝沢左官店)
専務理事	渡邊 芳久	〃	竹内 義朗 (竹内製菓株)
監 事	草野 信 (株草野商店)	〃	田中 薫 (有田中園)
〃	大淵 賢 (大淵賢税理士事務所)	〃	玉井 智教 (第四北越証券株小千谷支店)
〃	西巻 一男 (小千谷タクシー株)	〃	中町 英明 (有稲荷屋新聞店)
常議員	大宮 武一 (ユニオンフーズ株・ 卸売商業部会長)	〃	南雲栄三郎 (有南雲建築工業)
〃	大川 明 (株ホームセンター大川・ 小売商業部会長)	〃	南雲 信幸 (有農園ビギン)
〃	久保田 厚 (株ベルローブ・工業部会長)	〃	長谷川 健 (長谷川建築事務所)
〃	藤橋 晴喜 (株第四北越銀行小千谷中央 支店・金融証券部会長)	〃	長谷川拓史 (新潟県厚生連小千谷総合病院)
〃	関根健一郎 (株魚沼自工・交通部会長)	〃	藤澤 博忠 (株藤沢電機)
〃	木村 光治 (株キムラ・建設工業部会長)	〃	星野 正樹 ((一財)小千谷市産業開発センター)
〃	大竹 輝夫 (有割烹竹屋・ 観光サービス部会長)	〃	堀澤 政浩 (堀儀菓子店)
〃	廣井 充 (有広勘不動産・諸業部会長)	〃	松井 均 (有紺仁)
〃	阿部 佐織 (阿部幸製菓株)	〃	間野 太 (大日養鯉場株)
〃	遠藤 壮太 (株遠藤書店)	〃	丸山一至朗 (美好亭)
〃	久保田邦彦 (株中越クリエイティブ)	〃	丸山 智義 (株丸山工務店)
〃	酒巻 弘和 (ユキワ精工株)	〃	宮 寿 (有割烹旅館山閣みや)
〃	鈴木 久夫 (株鈴木建築)	〃	村田 修 (有ワイズマネージメント)
〃	瀬沼 輝明 (有小千谷煙火興業)	〃	森山 道夫 (株太郎)
〃	高野千佳子 (同高留商店)	〃	山岸 豊司 (株山岸商会)
〃	中町 剛 (エヌ・エス・エス株)	〃	山口 貴史 (株山口製作所)
〃	野澤 孝 (有テプラス野沢)	〃	山口 寛 (株ロータス片貝)
〃	伴 雅史 (秀和建設株)	〃	山田奈緒子 (有星野工務店)
〃	山崎 直樹 (株ユーワ)	〃	和田 智美 (和田智美税理士事務所)
〃	山崎亮太郎 (山崎醸造株)	〃	渡辺 浩行 (渡辺税理士事務所)
議 員	安達 文隆 (安達建築板金)	顧 問	本田 正憲 (元会頭)
〃	阿部 勇 (有びんしょう)	〃	小宮山佳秀 (前会頭)
〃	大淵 耕市 (大淵新聞販売店)	〃	大塚 昇一 (小千谷市長)
〃	風間 尚樹 (株林屋紙器)	〃	宮崎 悦男 (新潟県議会議員)
〃	片山 高志 (片市洋品店)	〃	本田 剛 (市議会議員)
〃	上村 行雄 (有小千谷トラベル)	参 与	丸山 春治 (元副会頭)
〃	久保田智恵 (株山田屋)	〃	木村 清 (元副会頭)
〃	郷 勇 (株郷建築事務所)	〃	酒巻 和男 (元副会頭)
〃	近藤 栄一 (丸山建設株)	〃	宮川 久夫 (元副会頭)
〃	佐藤 順子 (らくらくパソコン教室)	〃	木村 学 (前副会頭)
〃	佐藤 竜一 (有小千谷清掃社)	〃	仲 巳津夫 (前専務理事)
〃	澤田 芳夫 (資澤田屋)	〃	大宮 武一 ((一財)小千谷市産業開発センター理事長)
		〃	吉崎 進 (市議会民生産業委員長)
		〃	山本 和也 (市商工振興課長)

新潟県の産業振興施策について 知事に要望書を提出しました

10月18日、県内商工会議所会頭が集まる中、新潟商工会議所の福田会頭が代表して花角知事に要望書を手渡しました。

要望書は、地域の産業と雇用を守る中小企業・小規模事業者の経営を下支えするため、地域産業の育成・振興施策の拡充や中小企業等の人材確保・育成支援の拡充などをお願いする内容となっています。

秋季経済講演会 「課題をチャンスに！日本の未来は 吉田基晴氏 地方そして小千谷から！」を開催

10月17日(月)、サンプラザ3F大ホール及びYouTubeLIVE配信にて、当所主催の秋季経済講演会を開催しました。



本年度は株式会社あわえ 代表取締役 吉田基晴氏を講師にお迎えし、当日は多数の方がご聴講くださいました。

講演では、日本の人口減少は不可避であり、地域を担う世代の減少も回避出来ないが、大切なのは人口減少下であってもチャレンジの総量を維持、拡大化し、また多様化することであること。地方を元気にするには如何にチャレンジすることが出来る環境が重要で、若者を奪い合うのではなく分かち合う社会、若者が複数同時選択できる二者択一ではない社会を作っていかなければならないこと。また、地域課題のIoT活用事例等を交えての地方創生についてご講演いただきました。小千谷の将来、方向性を考える上で大変参考となる講演会となりました。

市と商工会議所との経済懇談会

「図書館等複合施設を活用した 地域経済の活性化」を テーマに意見交換

10月14日(金)、当所3F大ホールにおいて「市と商工会議所との経済懇談会」を開催しました。この懇談会は、地域課題に対する認識を市と共有し、効果的な政策等について考える機会とすることを目的に令和元年度から始めたもので、今回で5回目となります。

市の課長、課長補佐と商工会議所の正・副会頭、部会長、青年部、女性会など合わせて23名が出席しました。

高野邦子副会頭が議長となり、あらかじめ当所会員を対象に実施したアンケートの集計結果を参考に、出席者の意見を求めたところ、「集客力ある施設となって回遊化が生まれ、地域全体の活性化が進むことを期待する」、「建物自体のデザインで人を呼べる」など、新たな賑わいは今後の活用次第であることを出席者全員が強く感じた座談会でした。



NIIGATA越品セミナー 第3弾

バイヤーが案内する「越品」常設コーナー視察を開催

この視察会は今年度の伴走型小規模事業者支援推進事業の一つである「NIIGATA越品プロジェクト2022」出店支援の一環で開催され、越品への採用を目指す小規模事業者のうち当所会員の事業所が参加しました。

株式会社新潟三越伊勢丹NIIGATA越品バイヤーの小旗大祐氏より、NIIGATA越品の常設会場を案内・説明していただき、「創業当時から変化を遂げた企業の商品コーナー」では、三条市の企業の箸が紹介されました。同社は大工道具の墨壺づくりから始まった、創業80年の企業で、繊細な技術を活かし暮らしに密着したモノづくりへと変化。「食事の最高の脇役」をテーマに、暮らしを彩る箸やカトラリーを提供しています。

このほか、既に越品認定されている当市のストーリーオ(株)の名刺入れや眼鏡ケースは、木材を曲げる技術が斬新なところと使いやすさにこだわっているところが

大きなポイントとして紹介されました。

食品に関しては、その商品を作り上げるまでのストーリーを重要視しており、その点がバイヤーに刺さるかどうかで越品の認定が決まるそうです。

常設コーナーにある商品には、なぜこの商品を作ったのか、その商品の強みとこだわり、どの様にお客様をイメージしているか、どういうシーンでの使用をイメージしているか、なぜこのパッケージにしたのかを求められるとの説明に参加者は熱心に耳を傾けていました。

出店は、来年1月25日(水)～2月7日(火)に新潟伊勢丹1階にて実施されます。



小千谷商工会議所青年部 設立10周年を迎えました

当所青年部（中村大会長）は、本年度設立10周年を迎えるにあたり、10周年特別委員会（伴雅史委員長）を立ちあげ、事業を進めてまいりました。

10月5日(水)に記念講演会として、和田 徹氏（小千谷市出身、元キリンビール株式会社「麒麟淡麗」「氷結」「キリンフリー」等を生み出した『伝説のヒットメーカー』）を講師にお迎えし、ご講演をいただきました。

新しい市場をつくる思考法やノウハウはもちろんですが、和田氏のアイデアが生まれる瞬間はどんな時？など、ヒット商品が生まれるまでの秘話にも触れたお話で、大変興味深い内容でした。商品開発に携わる人だけでなく、新しいコト・ビジネスを始めたい人や挑戦する人にとっても多くのヒントが得られた、貴重な機会となりました。



記念講演会に続き、10月22日(土)には記念式典・祝賀会を開催しました。

平成24年6月に設立し、10周年という節目を迎えるまで、皆様方から温かいご支援とご厚情を賜りましたことに、この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

現在は会員62名で、経営者・後継者としての人格形成、資質向上、小千谷市の商工業発展に貢献することを目指し、様々な活動に取り組んでおります。

今後におきましても、この10年で得た知識や技能、交流の幅を活かし、より一層の事業活動を進めてまいれる所存です。

また、青年部は、皆様と一緒に成長していける団体でありたいと考えています。

青年部へのご入会に興味のある方は、事務局までお問い合わせください。

(☎0258-81-1300 担当:堀澤)

小千谷商工会議所青年部設立10周年記念式典・祝賀会



第54回全国商工会議所女性会連合会

福島全国大会

10月7日(金)、8日(土)の2日間、福島県にて女性会の全国大会が開催されました。参加者が現地に集まるリアル開催は3年ぶり、全国から292女性会、1472名が福島の会場に集まり、オンライン参加の134女性会と合わせて盛大に開催されました。当女性会からは会員1名と事務局の計2名が参加し、福島県や全国の女性会会員との交流を行いました。

来年10月には、新潟県で女性会全国大会が開催されます。今回の福島大会の参加を参考に全国からの参加者に新潟や小千谷市のアピールを行っていきます。



工業部会 第13回企業視察会

10月18日(火)に工業部会（吉澤貞雄部会長）が岩塚製菓(株)本社・飯塚工場を訪問、企業視察会を行いました、20名の参加がありました。

今回は安全対策と危機管理を学ぶことを目的に訪問先を選定、同社飯塚工場の米菓製造工程を見学した後、安全対策についてご担当者より研修いただきました。同社では食品安全目標を掲げ、常に安全な商品を提供できるよう、その維持と継続的な改善に取り組まれており、商品へのこだわりだけでなく工場内の安全対策、危機管理に対しても意識が高い取り組みは参加者にとって大変勉強になり有意義な視察会となりました。



インボイス制度や登録の意思決定について 相談するタイミングは〈今〉です!

2023年10月1日より施行されるインボイス制度は、ほとんどの事業所に影響を与える制度です。しかし、その難解さから事業所の皆様が敬遠され、制度について浸透していないのが現状です。皆様にとって他人事ではない制度になりますので、今一度インボイス制度についてご確認ください。

また、**インボイス制度に登録するか否か、ご自身で意思決定しなければなりません。会議所が代わりに決定することはできません。**

情報収集と相談のタイミングはまさに今しかありません。年末から登録締め切りである3月末までは年末調整、決算、確定申告が目白押しで小千谷商工会議所も含め、関係各所ではインボイス相談にすぐ応じられるとは限りませんので、今のうちにご相談ください。



問合せ先 小千谷商工会議所 ☎81-1300

第15回 おちやまちゼミ 開催中!



おちやまちゼミ運営委員会では、第15回おちやまちゼミを11月30日(水)まで開催中です!!

今回は、24店舗全31講座を開催しており、新たに5店舗が初参加店として加入しました。各参加店で新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、多くの方からのご参加をお待ちしております。



講座内容・日程はこちら▲

〈お問い合わせ〉

事務局 小千谷商工会議所 TEL:81-1300



小千谷 うまいもの市 2022 開催!



10月16日(日)総合体育館前市民コミュニティー広場において「小千谷うまいもの市2022」を開催しました。今回は初参加を含む総勢27社28小間の企業より出店いただき、大いに盛り上がりました。

本事業は昨年度に引き続き、県の「消費喚起・需要拡大プロジェクト応援事業」に採択されたもので、今回は感染防止対策として新たに入场整理券による入场制限を行いました。当日は当所青年部(中村大会長)、女性会(高野千佳子会長)からもスタッフとしてご協力いただきました。

昨年度は想定以上の来場者に午前中で完売してしまう店舗もありましたが、今回は売切れが出ないように各店準備をしていただき、イベント終了の15時まで皆さん楽しまれていたようでした。

また新しい試みとして来場者限定の抽選付きアンケートを実施しました。アンケートでは、今回出店している企業の中で「一番印象に残ったお店」を回答してもらい、次回のヒントにしたいと考えています。最も回答が多い企業については来月12月号のおちや会議所だよりにて掲載いたします。お楽しみに。



特定非営利活動法人

そう
想

- 住所:小千谷市東栄2-4-17
(バス亭「東栄二丁目」前)
- 電話番号:86-8148
- 販売時間:10時30分～17時
(休み明けは11時30分～)
- 定休日:土、日、祝

小千谷駅から旭橋に向かう道の途中で黄色い看板の店舗が見える。看板にはあんパンにクロワッサン、コロネの絵が描かれ、ドアを開ければ丁寧に手作りされたパンが並ぶ。パンの製造・販売を通して障がい者の就労支援を行う特定非営利活動法人「想」の理事長、望月博之さんにお話を伺った。

「無いなら作ろう！」働きたい、を叶える会社

望月さんはもともと高齢者介護施設で働いていて、小千谷に障がい者の就労支援施設が足りない実態に疑問を感じていた。「足りないなら作ってしまおう！」と決意し、小千谷商工会議所の創業塾に参加の後、想を設立。障がいがある方でも就労のしやすいパンの製造販売を行う会社として、「想いをかたちに」という意味を込め「想」という名前を付けた。

想は、障がいがあり一般企業での就職が難しい人の就労を支援する「就労支援B型」の法人。働く場を提供することで、社会参加や一般企業への就職につなげることを目指している。

「パンの売上は障がいのある施設利用者への工賃に充てられます。まだ一般就労の給与よりは少ないですが、必要なものをなるべく自分で買える額を支払うことも目標です」

特別ではない、普通の「地域のパン屋さん」



▲理事長の望月さん。「地域の皆様に、また障がいのあるお子さんを持つ家庭に、『こういう場所がある』と知っていただきたいです」

「まだ世間の障がい者に対する見方が偏っていると感じることもある」と望月さんは語った。何か危ないことをするんじゃないか、と距離をとられることもあるが、そういったことをするのはごく一部で、その確率は健常者と変わらない。多くは真面目な「普通の人」だが、世間の偏見が続けば暮らしていける場所は無くなってしまう。できないこともあるけれど、変に特別な存在ではないと、パンの製造・販売を通して地域と繋がり、時間をかけて伝えていくのも想の目指すものだそうだ。

また東栄の通りには食品を扱う店舗が少なく、「地域のパン屋さん」としての役割もある。開店は10時30分、休み明けなら11時30分。2階のパン製造所で焼かれ丁寧に袋詰めされたパンが心惹かれる匂いとともに店頭で並ぶ。昼食や休憩のおやつなどにも丁度よい。甘いパンに食事パンと、つつい目移りしてしまう。



▲パンの成形メモ。種類ごとに異なる形がわかりやすく描かれている。「味も安定していて、おいしいですよ!」

やりたい仕事に就けること

想を設立した後、「食品製造の仕事をしたかった」と喜ぶ施設利用者の声が多く寄せられた。これまで何年も家に籠っていたが「この仕事がしたい」と想で働き始めた人もいたそうだ。障がいがあっても、ない人と同じようにイキイキと働いて日々を暮らしている。望月さんは「想やこういった施設のこと、そこで働く人のことを知ってほしい、そういった人たちが働くことに慣れて一般就労できるようになった時、ぜひ話を聞いてほしいです」と語った。

「普通と同じ」とわかっているけどどう接すればいいのかわからない、と悩む人もいるかもしれない。そういう人はまず気軽に想のパンを買いに行くのがよいだろう。パンの味を楽しんだり包装を眺めたり、日常の一部として馴染んでいくなかで、そのパンを作る隣人とその仕事について考えてはいかだろうか。



▲想のパン。ふんわり、モチモチ。包装ラベルや持ち帰りバッグも、食べる人を想い、心をこめた手作り。

令和
3年度

おぢやCCI共済配当金について

令和3年度（令和3年10月～令和4年9月）おぢやCCI共済の収支決算の結果、配当還付金率は約19.5%となりました。加入事業所には11月22日（火）付で、毎月の保険料振替口座に「令和3年度配当金」をお振込みいたします。また、明細書等を加入事業所宛に別途郵送（11月15日発送予定）にてご案内申し上げます。

なお、当所では、おぢやCCI共済制度の他にも会員企業の皆様の福祉増進と経営の向上に寄与することを目的として各種共済制度を運営しております。

詳しくは、今月号の折込チラシをご覧ください。か貴社担当のアクサ生命保険(株)営業推進員（☎83-4922）または当所共済担当（☎81-1300）にお問い合わせください。

令和4年度 会員大会

【開催日】令和5年1月4日（水）

【会場】サンプラザ大ホール 【参加費】2,000円

【第1部】新春講演会 16:00より

〔テーマ〕「変化を楽しむポジティブシンキングの秘訣」

〔講師〕新潟県出身タレント 今井 美穂氏

【第2部】賀詞交歓会 17:15より

※今月号の会議所だよりに参加申込書のついたチラシを折込みます。詳細・お申込み方法は、折込みチラシをご覧ください。

一人でも雇ったら、 労働保険に必ず加入を

～働くを守る。暮らしを守る。労働保険～

労働者（パート、アルバイト等を含む）を1人でも雇っている事業主は労働保険（労災保険・雇用保険）に加入しなければなりません。

労働保険は、労災保険・雇用保険の各種給付金のほか、雇用の安定のために事業主に支給される助成金などの各種支援制度も設けられており、労働者はもとより事業主のためにも欠くことのできない制度です。

また、人手不足の折、事業主にはコンプライアンスが求められており、より良い人材を確保する意味でも、労働保険に必ず加入している必要があります。

まだ、労働保険の加入手続きを行っていない事業主におかれましては、管轄の労働基準監督署または公共職業安定所（ハローワーク）で加入手続きをとられるようお願いいたします。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 新潟労働局総務部 労働保険徴収課
（電話 025-288-3502）

又は、お近くの労働基準監督署・
公共職業安定所（ハローワーク）

2022年10月期

全国商工会議所早期景気観測

会報本誌に掲載

会議・行事の予定

11月

1日(火)	正副会頭会議、簿記講習会
2日(水)	創業塾
7日(月)	簿記講習会
8日(火)	WEB/IT活用型販売促進セミナー、事業承継個別相談会
9日(水)	県連臨時総会・懇談会、創業塾 WEB/IT活用型販売促進セミナー個別相談会
10日(木)	インボイス制度対策個別相談会、簿記講習会
14日(月)	WEB/IT活用型販売促進セミナー個別相談会
15日(火)	青年部役員会
16日(水)	青年部視察研修会、日商委員会、創業塾
17日(木)	日商議員総会・臨時会員総会
18日(金)	事業承継個別相談会

※下記予定は変更となる場合がございます。

19日(土)	創業塾
20日(日)	簿記検定
21日(月)	インボイス制度対策個別相談会
22日(火)	日商PC検定
25日(金)	経営相談会

12月

6日(火)	正副会頭会議
9日(金)	ECサイト活用セミナー
12日(月)	ECサイト活用個別相談会
13日(火)	事業承継個別相談会
14日(水)~15日(木)	日商委員会
15日(木)	青年部役員会
19日(月)	ECサイト活用個別相談会
23日(金)	常議員会・忘年会

会/員/情/報/

10月末会員数 965

■新規会員

串焼き 花美
岡元美樹 本町 飲食業

代表者の変更や連絡先等の事業所情報に変更がございましたら、当所までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

おまち会議所だより 市民版 アンケートご回答ありがとうございました。

たくさんのご意見、ありがとうございました。市民版はHPIにて公開中です。ぜひご覧ください。▶



新入職員紹介

指導課主事 上村彩芽



ITを事例からひも解く

先を見据えたデジタル化プロジェクトで若手が成長

IT経営マガジン
「COMPASS」編集長 石原 由美子

今すぐ困る危機に直面しているわけではないけれど、社会の変化、数年後を見据えて毎年計画的にIT導入を進め、その取り組みが評価され2022年の「日本DX大賞 中小規模法人部門」で大賞を受賞した岡山県の(株)フジワラテクノアートです。

同社は、酒やしょうゆなど醸造食品の製造設備などで業界トップシェアを誇る。オーダーメイドの個別受注生産においてアフターフォローを大切に、顧客との信頼関係を築いてきた。シェアの高さに安泰することなく、同社はモノづくりの高度化・新しい価値提供に向けて「開発ビジョン2050」を打ち出した。行動計画における重要項目の一つがデジタル化の推進だった。

副社長の藤原加奈氏はその理由を次のように語る。「2050年に向けた長期ビジョンを実現し、社会やお客さまに新たな価値を創造していくには、効率化や見える化でさらに時間や利益を確保すること、そして情報やナレッジを組織で共有し、若手の成長スピードを上げることが必要です」

2019年10月、各部署から若手中心にスタッフを集めて「業務インフラ刷新委員会」を発足。役員も参加し、課題の共有と適切なITツールの導入を推進している。

プロジェクトの事務局を担ったのは、ITのスキルを持つ経営企画室の頼純英氏だ。現場の課題を聞き取り、ITで実現できることとの橋渡しを行った。「集まった課題は100を超えました。これを図示して業務フローとともに整

理し、優先順位を議論しました。取り組みの第一が生産管理システムです」。個別受注生産の特性から担当者がExcelで管理していたが、使い込まれてノウハウが詰まっており、バージョンアップもしやすい点から、パッケージソフトの活用を検討。ITベンダー4社に提案を求め、委員会の検討を経て、テクノア社の「TECHS-S」に決めた。受注-設計-生産プロセスの展開を統合管理できるようになり、製造に関する正確なデータが蓄積されると、見積もり精度の向上にもつなげられる。

同時に、これまでFAXなど紙ベースで行っていた部品仕入れ先への発注をオンライン化した(「BtoBプラットフォーム発注連携オプション」)。取引先の同意を得て、現時点で取り扱い発注書の95%が電子化された。「オンラインの受発注は嫌がられるのでは？」との懸念もあったが、これは依頼側の思い込みだった。コロナ禍ということもあり、取引先は協力的だったという。

また、受発注の電子化導入においては一カ所だけパッケージソフトをカスタマイズし、社内業務の効率化を促進させた。システム導入によって製造現場は月間80時間の削減、発注の電子化で月400時間・月12万円のコスト削減を実現した。さらに大きかったのがプロジェクトを通じたモチベーションアップだ。「できた」という経験が自信につながり、会社全体を見て動く意識が高まったという。今後も、計画に沿ってデジタル化を進め、モノづくりの高度化や新しい価値提供を実現していく。

【事例からヨミトル】

- 現場の効率化や見える化で、「次の手」を打ち価値を高める時間を捻出できます。
- ITの導入は、会社が目指す方向や全社視点での業務の理解を伴います。若手社員が成長する大きなチャンスです。
- 目先の危機がなくとも、社内体制を整備していくこと、特にデジタル化の推進は、事業継続の原動力となります。

小千谷商工会議所 Part16

8部会所属事業所紹介

諸業部会①

報道、工業、医療、農林水産、学校、不動産、その他事業に関わる事業所が所属する小千谷商工会議所諸業部会では7つの分科会を設けています。今回は新聞等の報道に関わる「報道分科会」と、税理士や司法書士、社会保険労務士などの「自由業分科会」に所属している事業所を紹介します。

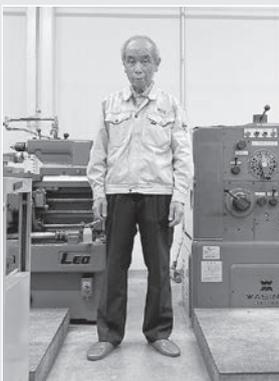


報道分科会 5事業所所属 ※新聞発行、販売などを行う事業所が所属しています。

事業所名	電話番号	営業内容	事業所名	電話番号	営業内容
(株)小千谷新聞社	82-2378	新聞編集発行	(有)つのだ	83-3543	新聞販売・牛乳販売・食品卸
(株)エフエムラジオ新潟	025-246-2339	放送局の番組制作	大洲新聞販売店	86-2075	新聞販売
(有)稲荷屋新聞店	82-2048	新聞販売			

自由業分科会 31事業所所属 ※税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、土地家屋調査士などを行う事業所が所属しています。

事業所名	電話番号	営業内容	事業所名	電話番号	営業内容
(株)小宮山会計事務所	83-2620	税理士・公認会計士	司法書士 土地家屋調査士 行政書士 星野合同事務所	82-5505	司法書士・土地家屋調査士・ 行政書士
(株)杵淵会計事務所	83-3655	税理士	大洲賢税理士事務所	86-2207	税理士
社会保険労務士法人 せきね事務所	83-3048	社労士	土地家屋調査士 片桐健三郎事務所	83-3121	土地家屋調査士
かばさわ社会保険労務士 行政書士事務所	82-8840	社会保険労務士・行政書士	星野税務会計事務所	81-7622	税理士
山内亮治税理士事務所	82-3560	税務代行・一般経理事務	石田徹司法書士事務所	82-6215	司法書士・登記、裁判、 法律相談
前田克巳税理士事務所	82-6421	税理士	公認会計士小宮山佳秀事務所	83-2620	公認会計士
佐藤文夫税理士事務所	86-0122	税理士・行政書士	庭野税理士事務所	82-7362	税理士
司法書士 星野哲也事務所	83-4567	登記事務	高野正税理士事務所	83-2881	税理士
渡辺税理士事務所	82-4164	税理士	篠田機械設計事務所	82-0368	産業機械設計製図
佐藤税務会計事務所	82-5327	税理士・行政書士	小杉税理士事務所	81-1271	税理士・社会保険労務士
和田智美税理士事務所	82-6944	税理士	藤巻会計事務所	83-3441	税理士
(有)エム・シー・イー	36-3039	中小企業診断士	社会保険労務士法人 ヒラサワ事務所	82-6453	社会保険労務士・行政書士
行政書士 小林法務事務所	83-2883	行政書士	西ノ入機械設計事務所	82-5276	各種機械の設計・製図
行政書士やまが法務事務所	090-5581-9979	行政書士・不動産賃貸業	大矢社会保険労務士事務所	84-2647	社会保険・労働保険事務処理
風間土地家屋調査士事務所	82-3510	不動産の登記・調査・測量	大洲土地家屋調査士事務所	86-1331	土地家屋の表示登記
(有)小千谷経営研究センター	83-2620	コンピュータ機器賃貸・ 不動産管理			



製図台から教壇へ。若い世代に引き継ぐ技術 西ノ入機械設計事務所

昭和60年に設計事務所を開業。手書きでの製図から始まり、デジタル製図作成ソフトも習得して、市内外の多くの中小企業と取引を行っていた。そんな折、「若手に機械製造に関する技術を教える『テクノ名匠塾(めいしょうじゅく)』の講師になってほしい」と依頼があった。名匠塾の掲げる理念「物を磨く、技を磨く、心を磨く」に共感を抱いた西ノ入さんはその依頼を受け、平成24年から学科講師として教壇に立った。

現在は名匠塾を始めとした講師としての活動が中心となり、これまで積み上げてきた技術や経験を若い世代へと惜しみなく伝え、企業の枠を超えた若手育成に尽力している。

◀設計事務所代表の西ノ入さん。講師を務める名匠塾にて。「授業では、生徒同士がコミュニケーションを取れるようにも心がけています。違う会社の知人のような横のつながりも育ててほしいですね」

※掲載している事業所の詳細につきましては令和4年10月31日時点で当所に登録されているものになります。ご登録情報の変更、所属部会のお問い合わせは小千谷商工会議所(☎81-1300)までご連絡ください。

インフォメーション ～お役立ち情報～

※詳細はお問合せ先にお電話していただくか、該当するホームページ等でご確認ください。

発信者・件名	主な内容	お問合せ先
【厚生労働省】 2023年4月より 中小企業における月60 時間を超える時間外労働 の割増賃金率の引き上げ について	<p>働き方改革の推進を目的とした労働基準法改正が施行されることにより、月60時間を超える時間外労働に係る割増賃金率の引上げが、2023年4月1日より中小事業主にも適用されることとなります。</p> <p>(2023年3月31日まで) 月60時間超の残業割増賃金率は、大企業50%、中小企業は25%</p> <p>(2023年4月1日から) 月60時間超の残業割増賃金率は、大企業・中小企業ともに50%</p>	【厚生労働省】 厚生労働省リーフレット https://www.mhlw.go.jp/content/000930914.pdf
【全国健康保険協会】 2023年1月より 健康保険給付関係等の 各種申請書の様式の変 更について	<p>全国健康保険協会（協会けんぽ）では、より分かりやすくすること、より記入しやすくすること、より迅速に給付金をお支払いすること等を目的として、2023年1月1日より各種申請書（届出書）の様式を変更します。旧様式で申請すると事務処理等に時間を要してしまうことがあることから、新様式の使用をお願いします。新様式は協会けんぽHPよりダウンロードすることができます。</p>	【全国健康保険協会】 全国健康保険協会 HP https://www.kyoukaikenpo.or.jp/g2/cat297/
【経済産業省】 下請取引適正化推進月間 (11月)の実施について ～適正な価格転嫁で 未来を築く～	<p>中小企業庁および公正取引委員会は、下請取引の適正化推進のため、毎年11月を「下請取引適正化推進月間」とし、下請法の普及・啓発事業を集中的に行っております。推進月間では下記の事業などが実施されます。適正な価格転嫁の推進のため、ご活用をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○下請取引適正化推進講習会の開催 ○適正取引講習会の開催 ○下請かけこみ寺の利用促進 	【経済産業省】 経済産業省 HP https://www.meti.go.jp/press/2022/10/20221005003/20221005003.html
ICT・IoTの総合イベント 「DIS わあるど2022 in越後にいがた」 開催について	<p>日時：11月16日（水）、11月17日（木） 10:00～18:00</p> <p>場所：新潟市朱鷺メッセ</p> <p>内容：国内外約180のITベンダー協力のもと、ICT・IoTに関する出展を行い、地域にフィットしたITプロダクトやソリューションをご紹介することで、ITテクノロジーを通じた地方創生、地域貢献を促進します。また、中小企業のデジタル化やITによる地域課題解決のための各種講演・パネルディスカッションを開催します。講演はオンラインでもご視聴いただけます。 ※入場及びオンライン視聴には公式HPにて参加登録が必要です。</p>	DIS わあるど 2022 公式 HP https://www.dis-world.com/niigata/

経費の見直ししませんか？

火災共済

- 決算後の剰余金は組合員に還元します。
- 口座振替でご利用しやすくなります。

傷害共済

- 業務中・業務外を問わずケガを補償します。
- ご利用しやすいお手頃な月額掛金
傷害共済B型：880円、W型：910円

自動車共済

- 団体割引10%を適用します。
- 24時間365日安心のロードアシスタンス
(補償先：関東自動車共済協同組合)

資料請求・契約内容の見直し・掛金のお見積りは、
商工会議所または当組合にご相談ください。

新潟県火災共済協同組合
 TEL (025) 201-6502
〒951-8063 新潟市中央区古町通七番町1010番地 古町ルフル9階



NICO を活用してみませんか

県内
中小企業・
起業家の
皆さまへ

にいがた産業創造機構(NICO)は、「新潟県の産業をもっと元気に」を使命に、
チャレンジする県内企業を応援しています。
今年度も、きめ細やかな支援を実施してまいりますので、ぜひ、ご活用ください！



起業・創業したい

起業に関する相談から事業計画の作成、創業後まで、起業・創業への挑戦を伴走支援します。

新事業を展開したい、新商品・新技術を開発したい

高付加価値化に向けた新規ビジネスモデルの創出を支援します。技術開発、産学連携、共同研究をコーディネートします。企業戦略から商品開発、プロモーションまで一貫して支援します。

販路を開拓したい(国内)

首都圏などの大消費地での新たな取引・販路の開拓を支援します。また、展示会出展や出展経費助成で販路開拓をサポートします。

海外展開したい

海外市場開拓の第一歩から、自主的な海外販路開拓まで、多彩なメニューで海外展開を後押しします。

ITを活用したい、DXに取り組みたい

AI・IoT等の先進技術の導入・活用を支援します。また、DX推進に向けた経営計画策定やITを有効活用できる人材の育成を支援します。

助成金を活用したい

県内中小企業・起業家の皆さまのニーズに応じた様々な助成事業をご用意しています。

専門家等に相談したい

専門分野のアドバイザーや専門的な相談部署にて、各種相談をお受けします。

NICO 総合相談窓口

まずは総合相談窓口までお気軽にお問い合わせください。



☎ 025-384-0654 営業時間9:00~17:30 (土日祝・年末年始除く)

✉ info@nico.or.jp <https://www.nico.or.jp/>